

お知らせ 下水道につなげたら届け出を

公共下水道の使用を開始または廃止した場合は「公共下水道使用開始(休止・廃止・再開)届」の提出が必要です。

下水道を使用するようになると、水道水の使用量を基に算定した下水道使用料を水道料金と一緒に納めることになります。

汚水排出量(使用水量)の算定方法

- 水道水使用の場合…水道水の使用水量
- 井戸水だけ使用の場合…世帯員(同居人を含む)1人につき1か月5㎡

○水道水と井戸水を併用の場合

…水道水の使用水量と世帯員1人につき1か月2.5㎡の合計

※井戸水の使用で世帯員の変更が生じた場合は、下記へ連絡してください。

問い合わせ

下水道課業務担当

☎989-2771



お知らせ 10月は3R推進月間です

3Rとは、「Reduce(リデュース)」「Reuse(リユース)」「Recycle(リサイクル)」の3つの頭文字をとったものです。3Rに取り組むことは、ごみを減らし、環境への負担を減らすことへとつながります。限りある資源を有効に繰り返し使う社会(=循環型社会)を作るため、3Rを意識して生活してみましょ。

問い合わせ 環境課廃棄物対策担当



Reduce…発生抑制

「ごみ」をつくらない生活を心掛けましょ

- 必要なものを必要な分だけ買う、使い捨て商品はできるだけ使わないなど「ごみ」をつくらない。



Reuse…再利用

すぐに捨てずに、繰り返し使いましょ

- 買い物の際は、詰め替えのできるものや長く使える物を選ぶ。



Recycle…再生利用

きちんと分別して、再び資源にしましょ

- 「分ければ資源、混ぜればごみ」。ごみとして出す前に、しっかりと分別をしてから出す。



くりっかの可燃ごみレポート

各家庭から出された可燃ごみの速報値です

| 令和3年8月の可燃ごみ | | 昨年同月との比較 |
|-------------|--------------|--------------|
| 全体量 | 1013.62 t | +70.71 t |
| 処理費用 | 41,811,825 円 | +2,916,787 円 |
| 1人当たりの量 | 18.42 kg | +1.42 kg |
| 1人当たりの処理費用 | 760 円 | +59 円 |

問い合わせ 環境課廃棄物対策担当

集積所は地域の皆さんで使う場所です。ごみを出す前に収集日程表や分別表を再確認するなど、ルールとマナーを守り、お互いが気持ちよく使えるようにしましょ。

- ※数値は四捨五入しています。
- ※処理費用は、全体量に41,250円/tを乗じたものです。
- ※1人当たりは、当該月の総人口を基に算出しています。

